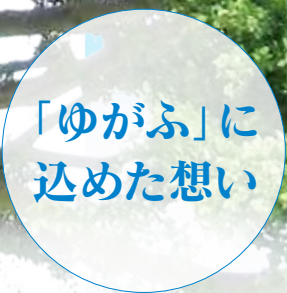




YH 株式会社 ゆがふホールディングス



響きあう、豊かさと夢

ゆがふグループ

ゆがふ(世果報)とは、沖縄の方言で

「豊年満作」や、「世の中が豊かで平和でみんなが幸せでありますように」という願いを込めた言葉です。

私たちゆがふグループは、

常に成長し続け、豊かで平和な地域社会へ貢献する企業集団を目指します。

経営理念 Mission

私たちゆがふグループは、安全で快適なプロダクトやサービスの提供を通して、沖縄の発展と環境保全に貢献します。
また、お客様にとっての新たな価値と感動を創造し、豊かな社会の実現に責任と誇りをもって挑戦し続けます。

ビジョン Vision

ゆがふグループは、各事業領域における活動を通して、人々が物心ともに幸福で豊かに暮らす社会の実現に、全力で取り組む企業集団です。

価値観 Values

- 1. 不易流行(ふえきりゅうこう)**
 - ・変わらない本質と価値観を守り続けます
 - ・変化に迅速に対応し、さらに変化を先取りします
 - ・新しいプロダクト、サービスの創造に挑戦し続けます
- 2. ちむぐくるとソロバン**
 - ・高い志をもって自らの使命を果たします
 - ・公明正大に適正利益を追求します
 - ・物心ともに豊かな社会の実現へ貢献します
- 3. 共に歩む**
 - ・グループ内外と積極的に連携し、共に成長し続けます
 - ・全ての役職員は創意工夫、切磋琢磨し成長し続けます
 - ・善き市民として、常に地域社会と共に歩みます

役割 Strategy

- 1. 響きあう**
グループシナジー創出を基軸とした戦略立案と迅速な意思決定を行います
- 2. 共にある**
経営資源の適切な配分と実行を行い、事業会社を支援します
- 3. 高めあう**
人が自ら育つ組織風土作りと支援を行います

株式会社 ゆがふホールディングス

会社名:株式会社 ゆがふホールディングス
所在地:〒905-0014 沖縄県名護市港二丁目6番5号
TEL0980-53-5551 FAX0980-53-5585
設立日:2009年10月1日
グループ資本総額:5億1000万円
グループ総売上高:243億円(2020年9月期)
グループ従業員数:約680人(2020年9月期)
U R L:https://www.yugaf-hd.com/

前田産業ホテルズ MAEDASANGYO HOTELS

会社名:株式会社 前田産業
所在地:〒905-0014 沖縄県名護市港二丁目6番5号
TEL0980-53-0875 FAX0980-53-0878
設立日:1986年3月
資本金:1億円
売上高:19億1800万円(2020年9月期)
施設名:ホテルゆがふいんおきなわ
ホテルゆがふいんBISE
ホテルマハイナ ウェルネスリゾートオキナワ
アラマハイナ コンドホテル
オキナワ ハナサキマルシェ
U R L:https://www.maedasangyo.net/

沖縄シャングリラ Okinawa Shangrila

会社名:株式会社 沖縄シャングリラ
所在地:〒905-0014 沖縄県名護市港二丁目6番5号
TEL0980-54-6677 FAX0980-54-6675
設立日:1991年8月
資本金:1億円
売上高:4億2400万円(2020年9月期)
U R L:https://www.oki-shangrila.jp/

屋部土建 YABUDOKEN

会社名:株式会社 屋部土建
所在地(名護本店):〒905-0014 沖縄県名護市港二丁目6番5号
TEL0980-53-2227 FAX0980-53-5530
設立日:1933年(法人登記は1950年3月)
資本金:1億円
売上高:202億1600万円(2020年9月期)
本社・支店:浦添本社、中部営業所、石川事務所、宮古営業所、
石垣営業所、鹿児島営業所
U R L:https://www.yabudoken.co.jp/

株式会社 美善建設 BIZEN

会社名:株式会社 美善建設
所在地:〒903-0126 沖縄県中頭郡西原町棚原一丁目20番14
TEL098-944-3588 FAX098-944-3688
設立日:1983年1月
資本金:1億円
売上高:11億6200万円(2020年9月期)
U R L:https://www.bizen-okinawa.jp/

株式会社 ゆがふファシリティ

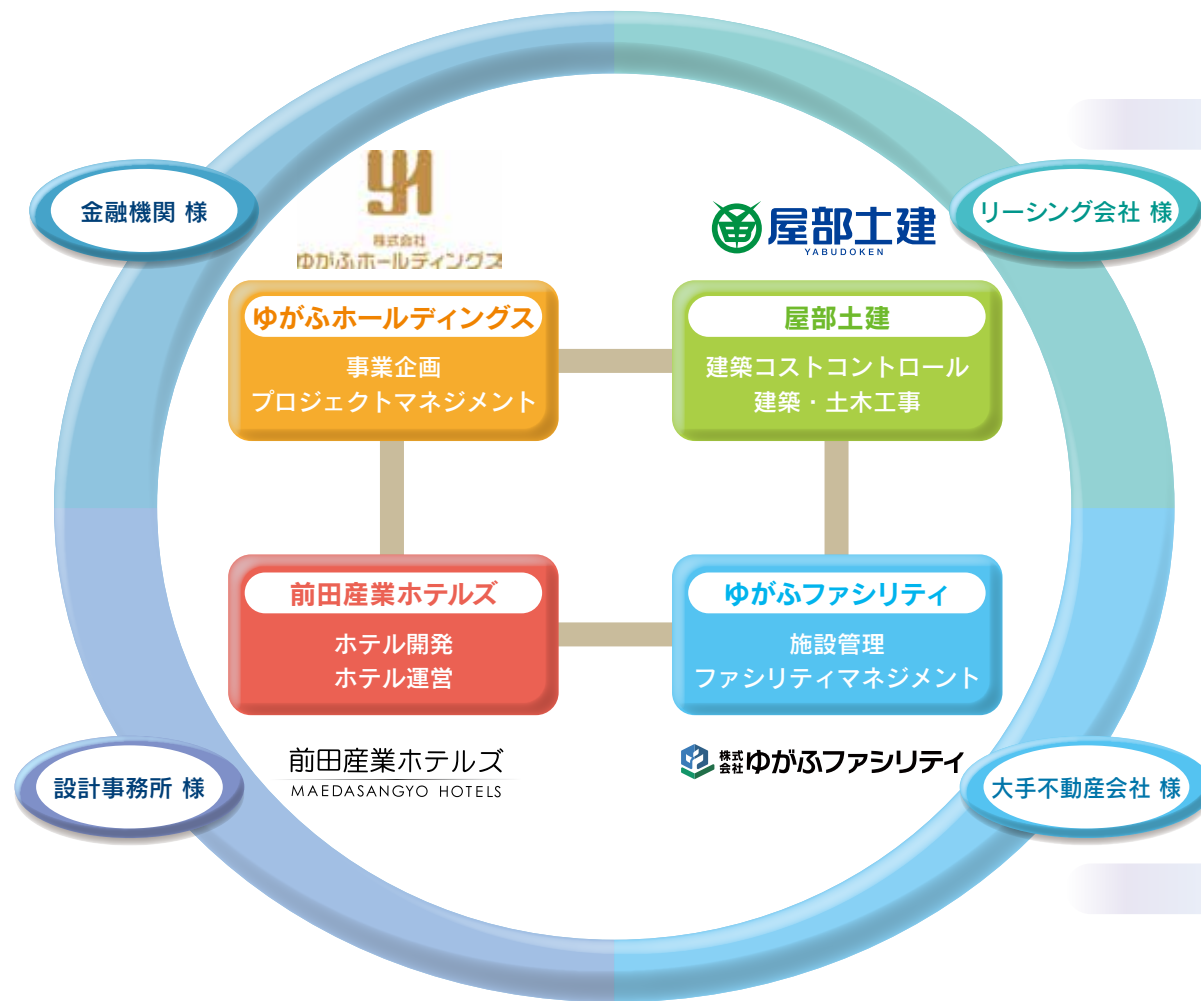
会社名:株式会社 ゆがふファシリティ
所在地:〒905-0014 沖縄県名護市港二丁目6番5号
TEL0980-43-9446 FAX0980-43-9449
設立日:2019年8月23日
資本金:1億円
売上高:4900万円(2020年9月期)
U R L:https://yugaf-fa.co.jp/

■ 開発プロジェクトへの取り組み

ゆがふホールディングスは、建設・不動産・ホテルなど多岐にわたる事業ドメインを活かし、オフィス・ホテル開発、公民連携事業 (PPP/PFI) を手掛けています。

今後もステークホルダーと協働しながら、多くの開発プロジェクトへ参画を目指します。

▼ 企業連携による事業参画イメージ



▼ デベロッパー事業

ホテルやオフィスの企画、開発をとりまとめるデベロッパーとして、事業企画からマーケティング、収支立案、建築マネジメント、施設運営、維持管理まで一貫通貫で行います。

▼ 公民連携事業 (PPP/PFI)

民間のノウハウを公共施設の整備・運営に活かす公民連携事業へ積極的に取り組んでいます。金融、設計、建設・不動産など多くのステークホルダーの皆様と連携し、効率的な公共施設整備に向けた提案を実施します。

※【PPP/PFIとは?】

PPP (Public Private Partnership) とは、公共主体と民間が連携して公共サービスを提供する手法を幅広く捉えた概念。PPPの一手法であるPFI (Private Finance Initiative) は、公共施設等の設計・建設、維持管理、運営等を民間の資金や経営能力、技術的能力などを活用することで、効率化やサービスの向上を図る公共事業の手法。

■ 実績

デベロッパー事業



▼ ゆがふBiz タワー浦添港川

浦添市港川にて開発中 (開業予定: 2022年秋) のホテル・オフィス複合施設。テナントビル、ゆがふグループオフィス、前田産業ホテルズ運営のシティリゾートホテルが入居予定。

ゆがふホールディングスが事業主体となり、企画・設計・施工・維持管理に対するプロジェクトマネジメントを実施。総事業費100億円超、高さ80mの超高層ビル。



▼ アラマハイナ コンドホテル / オキナワ ハナサキマルシェ

本部町の海洋博公園近くに2019年 開業したコンドミニアムリゾートと商業施設。

前田産業ホテルズにてホテル・商業施設の企画・運営、不動産販売会社と連携したコンドミニアム販売を行った。

11階建 全100室、商業施設12店舗

公民連携事業



▼ 海上保安庁宿舎PFI事業

屋部土建を代表企業として参画するPFI事業。宮古島市にて海上保安庁職員が入居する87戸の宿舎を、民間事業者が「資金調達⇒設計⇒施工⇒維持管理」まで一貫通貫で実施するもの。

沖縄県内の建設業者で初めて、PFI事業に代表企業として参画。



▼ うるま市公有地活用事業

屋部土建にてうるま市昆布の約6,000坪の公有地をプロポーザル方式にて企画・提案を経て購入。地域建設業の発展を目的に、建設業技術研修センターを整備し、本施設を通して建設業の生産性向上を目指す。



技術と創造、そして信頼

築いてきたのは、3つの信念と、感謝の心。

私たちは、創業以来受け継いできた「技術力」と「創造力」を礎に、これまで半世紀以上もの間お客様にえられ確かな「信頼」を築いて参りました。これからも、技術の研鑽、人材育成、事業の発展を通して地域社会に貢献していきます。

土木本部

～安全で便利な暮らしに必要な社会基盤の整備～

土木本部は、道路、橋梁、空港・港湾、宅地や土地の造成、防災、災害復旧など社会や産業の社会基盤の整備に関する工事を担当し、安全で便利な暮らしを支えています。現場ではIoTやICTのような最新技術の導入を積極的に進め、業務効率化や品質向上、安全の確保、労働力不足、労働環境の改善など業界の抱える課題解決にも取り組んでいます。また、海事工事部では沖縄県の海洋土木技術のトップランナーとして護岸・防波堤、埋立・浚渫、橋梁工事など専門性の高い工事を行います。

建築本部

～豊かな生活空間の創造～

建築本部では、沖縄県内の公共施設、オフィスビル、宿泊施設、商業施設、住宅、マンション、医療・福祉施設、教育・文化施設など多様な建築物を施工しています。

さまざまな建設プロジェクトの調整管理を担当するだけでなく、建物の企画提案、設計段階から参画し、竣工後のメンテナンスまで、建物のライフサイクル管理を行います。私たちは、めまぐるしく進化する技術革新に対応すべく、絶えず技術者育成に取り組み、新技術や工法に積極的にチャレンジして参ります。

上：那覇空港滑走路増設工事(2013～2019)
下：金武湾海岸(ギンバル地区)突堤整備工事(2018)



津嘉山酒造所修復工事(名護市)
2018年

うみそらトンネル換気塔外階段工事(那覇市)
2011年



サンエー石川シティ(うるま市)
2020年



中城湾港(泡瀬地区)
地盤改良工事
2018年



名護市営球場建築工事(A工区)
2019年

屋部土建のあゆみは 沖縄の歴史とともに

1933(昭和8)年の創業以来、沖縄戦、戦後復興、本土復帰そして現代まで、県経済と地域社会の変わりゆく時代の中、その発展の社会資本整備を通して歴史の一部となり、土木・建築技術者として力を尽くして参りました。

今後も「飽くなき挑戦」を念頭に沖縄発の総合建設業として、世の中から必要とされ続ける建設会社を目指します。



1965年の屋部村内での工事現場の様子



沖縄県公文書館
1994年



平和の礎
1995年



沖縄美ら海水族館
2002年

世の中から必要とされる 県内 No.1 の建設会社を目指して

沖縄県は全国一の出生率や独自の文化、入域観光客数やIT企業の進出の増加など高いポテンシャルを有しています。また地理的にもアジア市場の人やビジネス、物流の拠点として県内経済はさらなる成長が見込まれています。屋部土建は、常に進化し続けながら建設業を通して皆様に新しい価値を創造し続けます。



てだこ浦西駅パークアンドライド駐車場新築工事(浦添市)2019年



インフィニティプール(アラハマイナ コンドホテル)



第二の我が家として選ばれるNo.1ホテルになる



ゆがふいん おきなわ
HOTEL YUGAF INN OKINAWA

沖縄美ら海水族館をはじめ、沖縄本島北部観光の拠点として最適なロケーションのシティリゾート。ビジネス、観光、宴会、ウェディングなど幅広い用途でご利用いただけます。広大な21世紀の森公園や穴場ビーチへ徒歩圏内。



ゆがふいん BISE
HOTEL YUGAF INN BISE

気ままに沖縄観光を楽しみたい方のコンパトリゾート。沖縄美ら海水族館や、備瀬のフクギ並木、人気のビーチが徒歩圏内。オーシャンビューの窓からはエメラルドグリーンの美ら海を一望できます。



MAHAINA
WELLNESS RESORT OKINAWA

沖縄美ら海水族館を有する国営海洋博公園が真向かいという好立地の大型リゾートホテル。海を望む40平米以上の客室は長期滞在にも大人気。屋内外プール、大浴場、開放感たっぷりのラウンジ&BARで癒しのひと時を。



Ala MAHAINA
CONDOTEL

全室オーシャンビューでキッチンを備えた「コンドホテル」スタイル。ゆったりとした空間で暮らす様にリゾートを楽しめる。美ら海へと繋がるようなインフィニティプールや最上階の展望大浴場、地元の食材を楽しめるレストランなど、館内施設も充実。



OKINAWA
HANASAKI MARCHE

レストラン、カフェ、フードコートなど、沖縄の食の魅力を集約したグルメエリアをはじめ、名産品を集めたショップや華やかな賑わいを見せるイベントスペースまで。「マルシェ」の名にふさわしい多彩な魅力が咲き誇ります。



沖縄の“ちむぐくる”をもって お客様をおもてなし致します

“ちむぐくる”は、沖縄の方言で「まごころ」「思いやり」などの意味です。それを私たちは「心の奥底から湧き出る、身体全体で相手を感じる気持ち」と考えます。また、沖縄の歴史や文化、伝統に根ざした、奥深いホスピタリティでもあると考えます。お客様に癒しと喜びと満足を感じていただくために、常に“ちむぐくる”をもっておもてなしいたします。



ゆがふBizタワー浦添港川

2022年、上層階に新規ホテル開業予定



凄い、さすがをさり気なく

美善建設は、地域や社会を支える
建設工事のプロ集団です

美善建設は、沖縄県西原町を
拠点とする総合建設業です。
公共工事を中心に土木工事や
建築工事など幅広い建設ニーズに
応えています。

■ 当たり前のことをさり気なく

私たちは、事業活動を行うにあたり、関わる人々が互いに信頼できる関係を築きます。互いの信頼を基礎に、安全・安心で品質の高い工事に応えます。良き企業市民として一人一人が良識と誠意を持って行動します。

■ プロフェッショナルでさり気なく

私たちは、工事のプロフェッショナル集団を目指します。お客様には高い施工技術で価値ある仕事を提供していきます。自己研鑽と人材育成に努め、資格取得や社内外研修を積極的に行っていくとともに、ベテランから次世代への技術の継承にも継続的に取り組んでいます。



宜野湾北中城線道路改良工事(2017)



浦西停車場線道路改良工事(2018)



小波津河川改修工事(2018)



金武湾港(平安座南地区)平安座第一航路浚渫工事(2019)

探す・建てる・リフォーム

「シャングリラと出会えてよかった」… そんな声をききたくて、社員自身がイキイキと仕事を楽しみ、お客さまと一緒にワクワクできる企業を目指しています。

■ 住宅開発事業

一邸一邸に心をこめて、永い時を経ても決して色褪せることなく、愛され続けていく価値ある住まいをご提案します。自由設計住宅「シャングリラハウス」、世代を超えて住み継がれる家「オーガニックハウス」、そして2つのノウハウを生かして生まれた規格住宅「Rシリーズ」。専門の住宅アドバイザーがお客様の「住まいかた」を一緒に考え、わかりやすくアドバイス致します。

■ リフォーム事業

浴室や出入口、手すりなど老後の身体の衰えをカバーする介護リフォームから、日常生活を豊かにするためのキッチンやトイレ、洗面所など水回りのリフォームまで、住まいの充実、生活を快適にする工夫を提案いたします。

■ 不動産開発事業

県内における不動産開発の豊富な実績で、地域に根ざしたまちづくり・分譲地開発を行います。

グループの総合力を活かして土地の開発事業を自ら行い、土地の取得から不動産の有効活用、売買、仲介、賃貸管理などを通してお客様の不動産の価値を高めます。

県外のお客様には、温暖な沖縄でのセカンドライフのサポートも行っています。



ゆがふファシリティは、お客様の建物や施設などの資産の維持管理をととして機能や利用環境を最適化し、資産価値の維持向上に貢献します。

また、建物の機能を高める改修工事や営繕活動をはじめホテル業務や清掃業務、不動産事業など、お客様に総合的かつ専門的な最適プランを提案できる「施設コンシェルジュ」を目指します。

目指しているのは施設コンシェルジュです

■ 施設管理業務

設備機能を十分に発揮させ、安全、快適なビル環境の維持管理を行います。また、技術者による定期巡回点検を行い、ビルの適正な維持管理を行います。

〈業務内容〉
環境衛生管理 / 電気設備管理 /
空調設備管理 / 給排水設備管理 /
防災設備管理 / 昇降機設備管理



■ ホテル業務

お客様に快適な時間を過ごして頂けるよう、客室の清掃、ベッドメイキング、アメニティの補充をはじめ、ホテル内のパブリックスペースを常に清潔で美しくを“こころ”をこめて提供いたします。

〈業務内容〉
客室整備 / 日常清掃 /
定期清掃 / 特別清掃



■ 清掃業務

清潔で快適な環境を“こころ”をこめて提供いたします。オフィスの清掃にとどまらず、商業施設の清掃も行います。

〈業務内容〉
日常清掃 / 定期清掃 / 特別清掃



■ リノベーション業務

建物や設備の維持、保全情報をもとにリニューアル計画を提案し、ビルのライフスタイルの変化に対応した改修工事、改築工事を行います。

〈業務内容〉
電気工事 / 配管工事 /
消防設備工事 / 塗装工事 /
防水工事 / 建物調査診断



■ 不動産事業

不動産のことなら私たちにお任せください。企画開発事業から売買仲介、賃貸仲介・管理まで一貫した体制で業務を担い、クライアント様との円滑な信頼をつなぎます。

〈業務内容〉
開発事業 / 売買仲介 / 賃貸仲介 /
賃貸管理 / 資産コンサルティング /
投資用企画商品開発 / 商業施設誘致 /
コインパーキング事業 / 保険事業 /
民泊・マンション運営



ゆがふグループの 地域貢献

誇りを持って
地域に根をはる企業集団であるために

「地域社会への貢献」は、ゆがふグループが大切にしている経営理念です。

地域と共に成長し、発展することを目指して、「環境保全・エコ活動」「青少年育成支援」「地域交流」「寄付活動」を中心に取り組みを行っています。

■ 環境保全・エコ活動

事業所近隣の定期的な自主清掃活動に加え、各種団体主催のビーチクリーンや沿道の除草作業、花植えや桜の木の保全活動に参加するなど、地域の美化に努めています。

建設業においては、建設生産から生じる環境への影響をモニタリングし、汚染の予防や環境保全の継続的な改善を実施しています。

ホテル業では、新規開業施設全体の30%を緑地化したほか、連泊のお客様のご協力を得てステイ清掃の頻度を抑え節水や水質汚染の抑止に努めています。また、地元食材を使用することで、輸送に伴うCO2排出量や保管にかかるエネルギー軽減に寄与するほか、フードロス削減のための啓蒙活動を実施中。

■ 青少年育成支援活動

地域の学校(小学校・中学校・高校・大学)からの職場体験やインターンシップを積極的に受け入れています。また、地域の小中学校でキャリア教育講話やマナー講習会などを実施。

ホテル業においては、技術的・職業的スキルなどの指導研修受け入れとしてキャリア教育に積極的に取り組んだことで、2019年に名護市教育長より感謝状を授与されました。また、青少年の健全な育成と地域貢献を目的に野球やフットサルなどのスポーツ大会を主催しています。



毎月恒例の道路清掃活動



ゆがふいんおきなわ杯争奪
国頭地区中学校野球大会



「やんばる地産地消フェア」への
出店や朝市支援



少年フットサル大会の開催

■ 地域交流活動

地域のお祭りや伝統行事、経済団体のボランティア活動に積極的に参加しています。

ホテル業においては、地域の観光業を盛り上げるため、本部町の「もとぶミス桜」や名護市の「名護さくらの女王」「がじゅまる王子」など、地域の観光大使を輩出。地域の公式行事に参加し県内外へPRする公務を主として活動しています。

また、2020年に着工した「ゆがふBizタワー建設工事」では、岩手県花巻市の株式会社へラルボニーが展開する「『全日本』仮囲いアートプロジェクト」に参画。浦添市の社会福祉法人若竹福祉会のアーティストによる「Art Brut (アール・ブリュット)」*作品で、建設工事現場の仮囲いを彩ります。

※美術の専門教育を受けていない人が独自の発想・手法で生み出す芸術を意味するフランス語。「生(き)の芸術」と訳される。日本では障がい者が主な担い手となる。

■ 寄付活動

琉球弧に生息する希少な野生生物を守る「NPO法人どうぶつたちの病院 沖縄」や、離島の医療格差改善の為、航空機を活用した医療活動に取り組む航空医療チーム「NPO法人メッシュ・サポート」への定期的な支援を行っています。

また、文科省の「トビタテ！留学JAPAN 日本代表プログラム 地域人材コース」に継続的な寄付活動を行うほか、自然災害時や地域社会に必要とされる大小様々な募金活動に参画しています。



小学校への出前授業



全日本仮囲いアートプロジェクト
への参画



テーブルマナー講座



首里城基金への寄付

Recruit 鳥の目、虫の目を持つ仲間を求めています

ゆがふグループは、常に進化し続けたいと努力をしています。私たちの経営理念に共感し、グローバルな視点から地域課題の解決まで、俯瞰の視座と専門的な知見を持つ方を常に歓迎いたします。

お問い合わせ先：株式会社 ゆがふホールディングス

〒905-0014 名護市港二丁目6番5号 TEL0980-53-5551 FAX0980-53-5585 E-mail info-ygf@yugaf-hd.com

1933～

1972

1995

2000

2009～

2020

屋部土建

1933年
名護市屋部に
「屋部土建」創業



1949年
琉球政府の登録制開始
により建設業登録

1950年
資本金400,000B円で
発起設立、株主法人登記

1970年
本社(屋部)社屋・倉庫を
新改築

1972年
本土復帰に伴う許可制へ
の移行によって建設業許
可(県知事)登録

1978年
那覇本社設置

1982年
中部支店設置(宜野湾市
大山)

1991年
全日本漁港協会会長表
彰を受賞

1995年
名護市港に本店移転

1996年
水産庁長官表彰を受賞
沖縄県公文書館建設工
事でBCS賞受賞



2000年
第7回公共建築賞、九州・沖
縄地区で優秀賞を受賞

2001年
ISO9002(品質)認証取得

2004年
ISO14001(環境)認証取得



ゆがふホールディングス

2009年10月1日
「株式会社ゆがふホールディングス」設立

2011年
屋部土建住宅部門を「株式会社ゆが
ふハウス」として新会社設立

代表取締役前田裕継が秋の叙勲
「旭日双光章」受章

2014年
グループ資本戦略の見直しにより屋
部土建と前田産業減資、万田建設、
沖縄シャングリラ、美善建設を増資

「株式会社ゆがふバイオテクノ」、
「株式会社ゆがふハウス」資本解消

2019年
法人設立10周年

2016年
グループ経営戦略の一環
として、屋部土建に万田
建設を吸収合併

2022年
浦添市港川に「ゆがふ
Bizタワー浦添港川」
完成予定



ゆがふBizタワー浦添港川

2009年
経営理念共有のための「信条」制定

2010年
宮古営業所(宮古島市)開設

2012年
那覇本社を現在の浦添市へ移転

2014年
中部営業所(沖縄市)開設

専門工・多能工の拠点として石川事
務所(うるま市)開設

ISO27001(情報セキュリティ)認
証取得

2016年
万田建設を吸収合併

2017年
鹿児島営業所(鹿児島市)
開設

2020年
法人設立70周年

万田建設

1986年
「羽地工設」設立(1997年、「有限会社万田建設」へ社名変更)

前田産業ホテルズ

1986年
「有限会社前田産業」設立

1989年
「ホテルゆがふいんおきな
わ」開業 ①



1992年
日本ハムファイターズ(現・北海道
日本ハムファイターズ)春季キャ
ンプ受け入れ開始(ホテルゆがふ
いんおきなわ) ③

1993年
「ホテルゆがふいんBISE」開業②



2000年
九州・沖縄サミットプレスセンターカフェ対
応(ホテルゆがふいんおきなわ)
「ホテルマハイナ ウェルネスリゾートオキナ
ワ」開業 ③

2003年
ホテルマハイナ ウェルネスリゾートオキナ
ワの付帯施設「やんばる海の駅」を開業 ④

2004年
「株式会社前田産業」へ組織変更

2005年
名護市より「いこいの村おきなわ」の運営を
受託(2006年、名称を「ホテルタニュー
ウェルネスリゾートオキナワ」へ変更)

2007年
経営理念共有のための「ちむぐくれど」制定

2008年
沖縄県知事登録旅行業取得

沖縄シャングリラ

1991年
「沖縄シャングリラ」の
前身、「有限会社万田」設立

2004年
現在の社名、「株式会社沖縄シャ
ングリラ」へ社名変更

2006年
「シャングリラマンション」、「コ
ミュニティショップまぐくる」開
業(2016年、前田産業に移管)

2009年
「株式会社万田建設」へ社名変更

2009年
「ホテルゆがふいんおきなわ あがり
(東)館」開業



2011年
「ホテルタニュー ウェルネスリゾートオ
キナワ」受託契約満了に伴い営業終了

2013年
「ホテルマハイナ ウェルネスリゾートオ
キナワ」第一期リノベーション

第16回「人に優しい地域の宿づくり賞」
全旅連会長賞受賞(ホテルゆがふいん
おきなわ)

2014年
「ホテルマハイナ ウェルネスリゾー
トオキナワ」第二期リノベーション

ムスリムフレンドリーホテル認証
(ホテルゆがふいんおきなわ)

2017年
「ホテルゆがふいんおきなわ」本館
客室リニューアル

「ホテルマハイナ ウェルネスリゾー
トオキナワ」多目的ホール建築

2019年
「オキナワ ハナサカマルシェ」
がオープン

「アラマハイナ コンドホテル」
がオープン ①

ホテルゆがふいんおきなわ
内にコワーキングラウンジ
「ハナウール」がオープン ②



2020年
第23回人に優しい地域の宿づくり
賞で選考委員賞を受賞(ホテルゆ
がふいんおきなわ「ハナウール」)
2021年
法人設立35周年
2022年
「ゆがふBizタワー浦添港川」内に
新規ホテルオープン予定

美善建設

1968年
浦添市牧港に「伊禮豊店」
として創業

1983年
「有限会社美善産業」とし
て法人設立

2010年
M&Aにより
「有限会社美善建設」をグループ化

2011年
「株式会社美善建設」へ法人格変更

2018年
法人設立35周年

ゆがふファシリティ

2019年8月
株式会社 ゆがふファシリティ設立



響きあう、豊かさと夢